

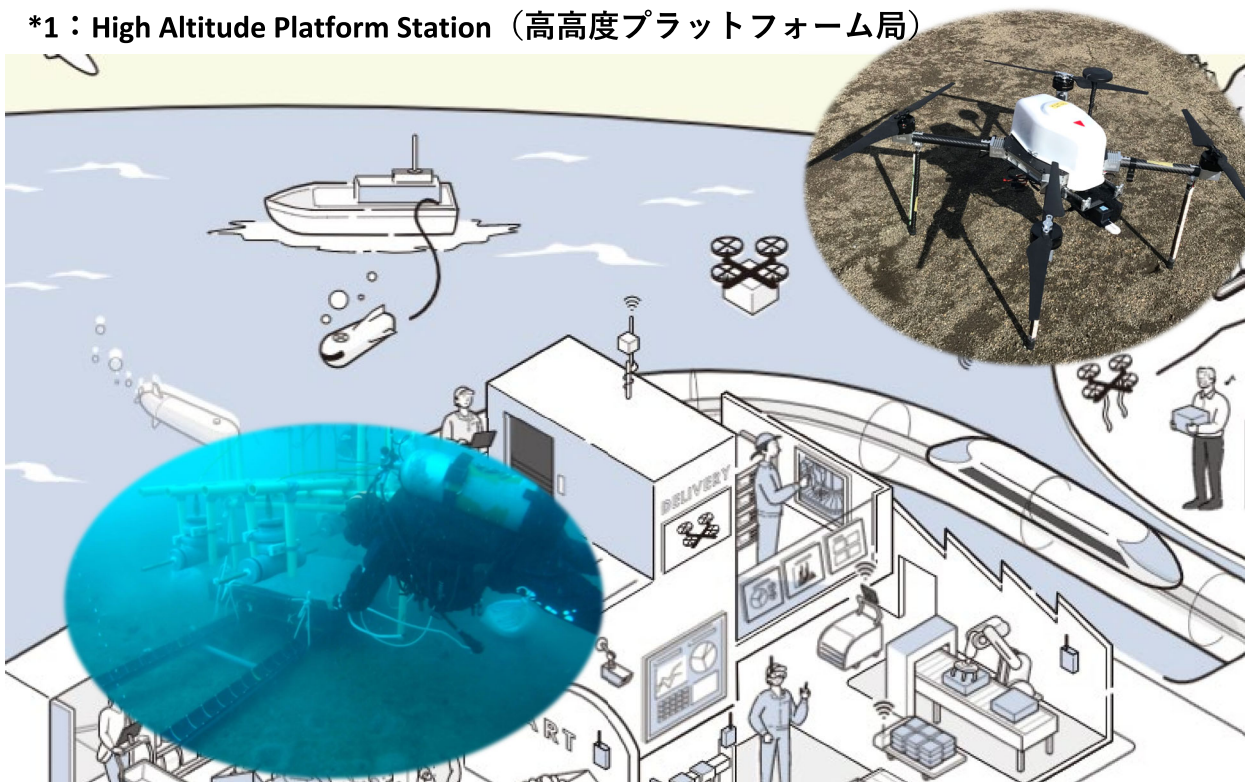
空や海で活躍するモノとの通信技術



概要

空を飛ぶクルマやHAPS*1、ドローン、海中での多様なセンサを搭載したロボット等、様々な環境でモビリティ機器の運用が進められている中で、これらの機器をつなぐモビリティ通信技術の研究開発を行っています。

*1：High Altitude Platform Station（高高度プラットフォーム局）



特徴

- ・目視外のドローンとの低遅延・長距離通信
- ・連携飛行が可能なUAV*2同士の直接通信
- ・海中での電波を使った安定な近距離通信

*2：Unmanned Aerial Vehicle（無人航空機）

ユースケース

- ・ドローンを用いたダムや港湾点検
- ・ドローン同士の直接通信で自律の群飛行や接近回避
- ・海中のロボットとの通信や船舶モニタリング

今後の展開

- ・より長距離を飛行するドローンとの通信技術の開発
- ・高密度で飛行する空モビリティ間の衝突回避技術
- ・海中・水中での応用を想定した通信技術の開発